

石峰&抱月のふるさと『地域まるごと博物館』

波佐ネット通信

No. 127 2019.5.13

地域研究センター協議会

【参加団体】

西中国山地民具を守る会
波佐文化協会
能海寛研究会
ほたる湯館G・ゴルフ場

浜田開府 400 年タイアップ企画展

「たたら製鉄と港・浜田」開催中！

浜田市金城歴史民俗資料館で、ただいま浜田開府400年を記念して、「たたら製鉄と港・浜田」をテーマに特別展を開催中です。会期は、12月27日(金)まで。開館日は、土・日曜日(9時—17時)です。

古代から脈々と承けつがれてきた「たたら製鉄」は、今から120年前まで稼働していた。四世紀前半の千年比丘一号墳から出土した弥生期の砥石は、鉄器を研いでいたものと思える。永万元年には、「黒金」という製品名で年貢注文がなされていた。南北朝・戦国期の戦は、鉄山地域の攻防の歴史である。

今回の特別展は、港・浜田を介して遠くは、因幡・出雲・江津海岸の砂鉄が輸入され、精錬された銑鉄は、北前船で山形・新潟・山口・兵庫・堺・熊本・福岡など全国へ流通していたこと。たたら製鉄は、中国山脈を越えて、安芸国と石見国の経済活動が活発に行われ、各国の藩札が流通していた。砂鉄・銑鉄の運搬は、馬飼育農家が殆ど参加して駄賃稼ぎで地域経済を盛り立てていたことなどをパネルで展示。

来館者には、もれなく展示解説書(カラー版、A5版16P)を差し上げ、たたら製鉄にご理解をいただいています。詳細のお問合せにつきましては、指定管理者・西中国山地民具を守る会 ☎090-4697-2818 迄。



特別展『たたら製鉄と港・浜田』の展示模様